大津市青少年育成市民会議マスコットキャラクター「ココロ」



大津市青少年育成市民会議だより

第32号 2025年11月1日 発行

発 行 大津市青少年育成市民会議

編 集 広報委員会



11月は、子ども・若者育成支援推進強調月間です。

○JR膳所駅、JR堅田駅での啓発活動

11月4日(火) 17時~ 啓発用品を手渡し、市民の皆さんに呼びかけます。

○「あいさつは えがおをそえて わたしから」

「おはよう」「おかえり」などの声かけや大人の目配り、気配りが、青少年の健全育成への第一歩です。

○カラオケボックス・インターネットカフェ・ゲームセンターへ巡回訪問

ご存知 ですか

- ●青少年のゲームセンター等への出入りは 16歳未満は18時まで 18歳未満は22時まで
- ●カラオケボックス・インターネットカフェ等への出入りは 1955 まません2015ままで

18歳未満は23時まで <法律、条例等の規定により>

○大津市青少年育成市民のつどい・ 第28回中学生広場「私の思い2025」大津市広場を開催しました。

9月20日(土) 開会行事、中学生の意見発表、テーマトーク

応募絵画・ 作文作品展

テーマ

豊かな心をはぐくむ家庭づくり

場の

市民ギャラリー (大津市役所本館1F)

日時

11月11日火~11月17日月

(土、日は除く)

9 時から17時まで





大津市青少年育成市民のつどい。 第28回中学生広場 [私の思い2025] 大津市広場

当市民会議では、大津市、大津市教育委員会と共に、9月20日(土)大津市生涯学習センターにて大津市青少年育成市民のつどい・第28回中学生広場「私の思い2025」大津市広場を開催しました。

開会行事の後、市内中学校から選ばれた11名の中学生が意見発表と決められたテーマをもとに意見を交わしました。

意見発表

自分の住んでいる故郷の自然や社会問題について、これから自分たちが生きていく未来はこうあってほしいと、希望や理想を述べたものや、自分の周りの人々との関わりの中で、自分の内面と向き合い、自分らしさを大切にしていこうとするもの、また、普段の生活の中での出来事、出会いを通して自分が成長していくさまを述べたものなど、どれも今の素直な思いが伝わる素晴らしい意見発表でした。

7-21-0

意見発表者(発表順、敬称略)

氏		名		学 校 名	学年	題名
中	林	優	哉	南郷中学校	3年	ラジオのすゝめ
髙	畑	心	美	皇子山中学校	2年	空気を読めない私
戴		琳	軒	青山中学校	1年	私が考える自由
栁	Ш	紬	生	瀬田北中学校	3年	日本の米作り「今」と「これから」
中	村	遥	香	真野中学校	2年	「すみません」より「ありがとう」
野	⊞	佳	音	栗津中学校	2年	紡ぐ音、そして一つとなる
西	村	杏	梨	仰木中学校	2年	病気との向き合い方
遠	藤	みの	IJ	堅田中学校	3年	「知る」ことの大切さを知る
松	本	結	太	田上中学校	2年	ふるさとの豊かな自然のために
河	野		虹	石山中学校	3年	私の故郷、滋賀の自然
Ξ	上	奏葉	花	志賀中学校	2年	人との関わり

「SNSと私」というテーマで意見を交わしました。司会進行は、仰木中学校の松田先生に務めていただきました。「あなたにとってどんな存在か」という質問に、「つながりの場です。学校であまり話さなかった子とSNSで仲良くなり、学校でも話すようになった。」とよい点を話す生徒がいる一方で、「スマホを持っていないのでクラスラインに入れず、自分だけが情報を共有できなくて困った。」という生徒もいて、SNSを利用している人としていない人で情報の差が生まれるという話もありました。

「今後どのようにつきあっていきたいか」については、「自分にとってマイナスな情報ではなく、役立つ情報や将来に活かせる内容を取り入れていきたい。」、「身近な人と話しているつもりでも、他人に見られてしまうこともあるので気をつけたい。」、「直接話して伝えることも大切だと思う。」など、中学生らしい率直な意見が交わされました。



意見発表



表彰



テーマトーク

中学生からは、「緊張したけど、とてもよい経験だった。」、「いつも話している友達とは別の視点を持った色々な 人の考えが知れてよかった。」などの感想が寄せられました。

また、観客の皆さんからは「自分の思いを熱弁している姿が大変印象に残った。」、「SNSの特性をよく理解して有効的な活用をしようと考えている様子がうかがえた。」などの感想をいただきました。

第28回中学生広場「私の思い2025」県広場

~8月23日仕) 「高島市民会館」にて~

県内から選ばれた12名の中学生の意見発表や活動発表が行われました。 大津市からは、皇子山中学校 髙畑 心美さんと瀬田北中学校 柳川 紬生 さんが意見発表を行い、それぞれ優良賞を受賞されました。



みなさんの地域や学区では、こんな活動をしています!

夏休み平野俳句教室

平野学区青少年育成学区民会議

夏休みは、恒例の活動として「平野俳句教室」を毎週1回実施しています。大津俳句連盟より先生方をお迎えして、対象は学区内の小・中学生ですが、大人の方もお子さんやお孫さんと一緒に参加して頂きました。



『わいわい』ごワイワイ

伊香立学区青少年育成学区民会議

年間5回実施している『わいわいクラブ』が活動の中心となります。内容は簡単な工作や昔遊び、グラウンドゴルフなどです。特にコロナ禍を経て令和6年から復活した流しそうめんは、夏休みの実施ということもあって大盛況でした。

伊香立学区は、近年住宅地の開発に伴って児童数が

著しく増加していても、新しく増加したちとの新したたちと、地域にもたたちとで、しているさをでいるさいと願いいます。



創立150周年記念行事

青少年育成大石学区民会議

令和6年は大津市立大石小学校が創立150周年を迎え、記念行事、スターライトフェスティバル等、沢山の方々の力を合わせて無事執り行われました。

児童たちはタイムカプセルを埋め、50年後開封するのを楽しみにしています。

青少年育成大石学区民 会議として児童がデザイン した「しかのすけジュニ ア」を缶バッチにして、

500個配布しました。





地域の皆で子どもたちを見守る

瀬田東学区青少年育成学区民会議

瀬田東学区では、学区内に声を掛け地域全体が協力し、青少年の健やかな成長を見守るため街頭啓発活動を行っています。「青少年被害・非行防止強調月間」を機に地域住民が一緒に意識を高める取り組みと位置づけ活動しています。

地域の力で未来を支える子どもたちを見守り、これからも地域の皆で活動を続けていきます。





子どもたちに色んな体験を

藤尾青少年育成学区民会議

学校や家庭ではなかなか体験できないことを学区民 会議で実施しています。

"結いの森"と称した藤尾神社の奥にある森で淡海森林クラブさんのご指導のもと、木を切る体験や、追分

にある井筒八つ橋本舗さん のご協力により、八つ橋作 りに挑戦!!

普段はなかなか出来ないことを体験し、子どもたちの自信や笑顔につなげていきたいと思い

ます。



瀬田川でボートに乗ってみよう!

瀬田南青少年育成学区民会議

恒例の「瀬田川でボートに乗ってみよう!」を令和7年度も開催しました。

準備運動の後、エルゴメーター等を使って基本動作を学習。瀬田中学校ボート部のご指導、ご協力のもと「ナックルフォア艇」に青空のなか思いっきりチャレンジ!力を合わせ、ボートの面白さを体感しました。

瀬田中学校ボート部は今夏、茨城県潮来市で開催の

全国中学校漕艇大 会で男子総合2位 の成績を収がした。 がありたいました。



みなさんの地域や学区では、こんな活動をしています!

夏だ!カヌーで琵琶湖に漕ぎ出そう!

和邇学区青少年育成学区民会議

7月上旬、小学生を対象にカヌー体験を実施しました。蓬莱浜にBSCウォータースポーツセンターがあり、毎年ご協力をいただいています。

スタッフの方から乗船の仕方やパドルの漕ぎ方を教えてもらった後、一斉に琵琶湖に漕ぎ出します。最初は一人乗り、次に二人乗りに挑戦します。

初めての子どもたちもすぐに慣れ、琵琶湖の風を感じながら軽快にパドルを漕いで、湖上をスイと気持ちに進んでいきした。



育てよう、生きるかと活かせるか

日本ボーイスカウト滋賀連盟大津地区連絡協議会

ボーイスカウトは、「より良き社会人の育成」を目的とした青少年教育団体です。

自然の中でのキャンプやハイキングなどの野外活動を通して、子どもたちの自発性を大切にして、異年齢グループで行うことで、それぞれの自主性、協調性、社会性、たくましさやリーダーシップなどを育んでいきます。

また、ボーイスカウトでは、学校や家庭で身につけにるかいでいるない。 な、生きる力と活動せる力を育っています。



帰ってきたくなる「ふるさと」に

葛川学区青少年育成学区民会議

「子どもたちの健やかな成長と地域とのつながりを作り、地域全体で子どもたちを見守ること」を目的とし活動しています。令和6年度は、葛川中学校卒業生の記念植樹も行いました。人口減少に伴い団体単独での活動が難しくなる中、他団体と協力しながら取り組んでいます。

大津市唯一の小規模特認校があり、学区外から通う子

どもたちもいますとどと内外全ての方が地域の方がりをあるがりをかっているがりをかっているがりをかったい場合ではいます。



大津市PTA連合会

大津市PTA連合会は、会員数が減る中でも、皆さんの負担を軽くするため活動を工夫しています。会議のオンライン化や資料共有のデジタル化を進め、時間や場所に縛られずに参加できる環境を整備。私たちは、PTA活動が「無理なく、楽しく、前向きに」続

けられることを重視 しています。

子どもたちの成長を支え、保護者同士が協力し合える温かいコミュニティを、皆さんと共に大切に育んでいきます。ご協力をお願いします。



大津市子ども・若者総合相談窓口

さまざまな悩みを抱える子ども・若者や その家族を対象とした相談窓口です。 まずはお電話ください。



- ●対 象 概ね15歳以上の子ども・若者とその家族
- ●受付時間 月~金 午前9時~午後5時(祝休日、年末年始を除く)
- ●相談専用電話 077-526-5316
- 住 所 大津市浜大津 4 1 1 明日都浜大津 5 階 (JR[大津]下車徒歩15分/京阪電鉄「びわ湖浜大津」下車徒歩2分)

★24時間子供SOSダイヤル

24時間対応で子どもや保護者の方からの相談を受けています。自分のこと、友だちのこと、家族のこと、その他のことでも、悩んだり困ったりしたら、いつでも相談してください。

専用電話 0120-0-78310

(午前9時から午後9時は「こころんだいやる」につながります。)

★「こころのサポートしが」 LINE相談

滋賀県在住、在勤、在学の方対象

相談時間は 毎日午後 4 時~午前 0 時



※公式アカウント「こころのサポートしが」で友だち登録して相談してください。

大津市子育てアプリ「とも☆育」

☆妊娠・出産・子育てに関する相談窓□を、相談内容別に掲載しています。 ☆オンライン型相談掲示板「みんなの気持ちplus」で、

子育てに関するちょっとした悩みや不安を相談できます。



アプリの ダウンロードは こちらの 二次元コードから



「地域の子どもは、地域で守り育てましょう」

を合言葉に、子どもたちの健やかな成長を願い、活動しています!!

大津っ子まつり(マスコットキャラクター「ココロ」の缶バッチ作り、ねんどDEあそぼ) 5月

5月18日(日)に第41回大津っ子まつりが開催されました。

ねんどDEあそぼコーナーでは、今年から色々なビーズを用いた作品作りをしました。 子どもたちが各々自分の好きなビーズを手に取り、思い思いにねんどにつけていく表情 はとても真剣です。また、人気の缶バッチ作りでもオリジナルの缶バッチが出来上がる と自然と笑顔になり、ものづくりを通して子どもたちの様々な表情が見られました。



「青少年の被害・非行防止全国強調月間」運動 7月

●JR駅周辺での街頭啓発活動

7月1日(以17:00~JR石山駅前とJR堅田駅前での呼びかけをはじめに、月間中は各 学区でも街頭啓発活動を実施しました。

また、大型量販店等では、店内放送で強調月間をお知らせしました。

■図書等取扱店に対する実態調査と要望活動(コンビニ店等)

近年、成人向け図書を取り扱わない店舗も増えていますが、図書取扱店(コンビニ 店等)は青少年にとって気軽に立ち寄ることのできる場所です。

学区ごとに各店舗を訪問し、青少年に有害図書等の販売をしないようにお願いし、 来店する子どもたちの様子等を伺いました。

●あいさつ運動

学区ごとに小、中学校の登下校時や事業の開催時に、あいさつ運動を行いました。





第28回中学生広場「私の思い2025」県広場

役員向け研修会~生きづらさを抱えるこどもたちへのかかわりについて~ 大津市青少年育成市民のつどい・第28回中学生広場「私の思い2025」大津市広場 (中学生意見発表他・詳細は2ページ)

広報紙「えがお」の発行 「子ども・若者育成支援推進強調月間」運動 滋賀県青少年育成県民大会

「来るよう心掛

けて

います。

地域

0

方から協力

提供

も有り、

※事業の日程及び内容等は変更 あるいは中止になる場合があります。 御了承ください。

11/8仕)能登川コミュニティーセンターにて、滋賀県青少年育成県民大会が開催されます。

青少年の健全育成活動に寄与された方々や「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する作文及び絵画・ポスター入 賞者の表彰、活動発表などが行われます。

を身に

つけて、

んの L

大切さを知 かりと朝

、って、

の居場所を提供

いと聞

な

簡単に済ませて

んと早朝

食を取

る習慣 の子ど

こさせないための る居場所を目 旦り支援が 罪 活動 更生のた 指して をは 子育て支援を 犯罪を起 b 子ども の立

高校生も参加 皆さんが ます。 iz 'n ントも開 賑やかな集 催

いってお

をかけ見送ります。 と思 所として、 とり親家庭や生きづらさを抱えて 顔で学校 入れもあ 田 の事業では、 南 八時三十分まで、 子どもたちの笑顔を励みに楽しんでいます。 公民 i) つ 八向 手を結び、 などを準備 朝ごは のこども食堂 館で実施 子どもたちはお腹 月第二月 か ます。 の家族も参加され 夏休みなど学校 して して 食事も含め 7曜日の おに 校 行 の近くで毎 「こどもかふぇ」 、ます。 ぎりと います。 ってらっしゃ を開催して 十六時 いっぱ いろ 地域 味噌汁やシリア いる家族 地 、ます。 了 十 の休 週月曜 いろ 域 の いに Ø) 九 H 方 ハネット は な ます。 中も開 !と声 時 なり笑 0) O) 日 まで 居場 差し 71

は 瀬田南学区更生保護女性 だ よ

会 長 大津市青少年育成市民 あ 会長 青少年の健全育成活 それぞれのお立場で 皆さまには、 服は 部分 公議

和学

平

上げます。 動や見守り活動にご 尽力賜っておりますこ

場を開催し、市内中学生十一名がそれぞ れの視点で、 中学生広場「私の思い一〇二五」大津市広 において大津市青少年市民のつどい並びに とに感謝申し上 その後「SNSと私」というテーマで中学 九月二十日、大津市生涯学習センター 意見発表をしていただきま

編集後記

画 礼日

頃の見守り活動の参考にしていただけ

に子どもたちの意見を取り入れたり、 あることを学びました。地域の行事計 りをしている子どもへの声掛けが必要で づくりが必要であることや、困っていない振 まんなか社会の形成と若者に優しい地域 て魅力ある行事・まちづくり等、こども

ば幸いです。

活躍をご祈念申し上げます。

結びに、皆さまのご健勝とさらなるご

国スポ・障スポ の開催で湖国の秋 に彩りをもたらせ ました。

スポーツの秋、 食欲の秋、読書の 秋と、毎日よく食 べよく遊び、子ど もたちが大きく成 長できることを願 います。

●広報委員

(委員長) 内田秀美 (委 員) 近藤真弘 髙島たま 平 松 一郎 宮本幹人 (50音順)

●連絡先

大津市青少年育成 市民会議 事務局 大津市 こども未来部 こども・若者政策課内 TEL 528-2706

令和7年度 大津市青少年育成市民会議役員及び学区民会議会長名簿

		クキ月成市以公職区兵及し于四				
役 職	役員氏名	団 体 名 等				
顧問	前川賢慈	大津市自治連合会会長				
//	松山典弘	前会長				
会 長	服 部 和 平	前青少年育成大石学区民会議会長				
副会長	西村一男	元逢坂学区青少年育成学区民会議会長				
//	内 田 秀 美	前瀬田学区青少年育成学区民会議会長				
//	中井洋子	木戸学区青少年育成学区民会議会長				
事務局長	寺 井 誠	前田上学区青少年育成学区民会議会長				
会 計	古市秀樹	前上田上学区青少年育成学区民会議会長				
常任委員	大 木 文 雄	大津市自治連合会				
//	野 原 稔	社会福祉法人 大津市社会福祉協議会				
//	大 野 博 司	大津市PTA連合会				
//	近藤 眞 弘	大津市スポーツ少年団				
//	宮本幹人	日本ボーイスカウト滋賀連盟 大津地区連絡協議会				
//	安 土 亜紀子	大津市校園長会				
//	山口 剛	大津保護区保護司会				
//	畑 尚登	和邇学区青少年育成学区民会議会長				
//	笠 谷 洋 佑	真野学区青少年育成学区民会議会長				
//	鳥井義徳	下阪本学区青少年育成学区民会議会長				
//	北林大尚	滋賀学区青少年育成学区民会議会長				
//	石 戸 昭太郎	逢坂学区青少年育成学区民会議会長				
//	山本公一	富士見学区青少年育成学区民会議会長				
//	石 光 進	南郷学区青少年育成学区民会議会長				
//	本 郷 好 尾	瀬田北学区青少年育成学区民会議会長				
監事	山 川 すゑ子	大津市民生委員児童委員協議会連合会				
//	斎藤アレックス	一般社団法人 大津青年会議所				

る危険性がありますので、注意して活

しましょう。

ちが安心できる・世代を超えた居場所

うくり、子どもの出番づくり、若者にとっ

会議会長に向けた研修会では、子どもた

日、開催しました役員及び各学区民

を聞くことができました。SNSやAI

生のSNSに対する思い、賛否両論の意見

は使い方を間違うとデジタルタトゥにな

学	学 区			会長氏名				
小		松	比良岡 昭			二郎		
小		野	内	田	成	康		
葛		Ш	大	林	誠	司		
伊	香	<u> </u>	堀	Ш	文	雄		
真	野	北	瀬	戸		茂		
堅		田	北	村	浩	=		
仰		木	佐く	才木	正	英		
仰。	木の	里	西	村	和	人		
雄		琴	田	中	廣	之		
日	吉	台	角	田		豊		
坂		本	中	Ш	哲	也		
唐		崎	南		篤	志		
山中	比叡	汉平	藤	井	輝	基		
藤		尾	亀	井	裕	紀		
長		等	森		昌	宏		
中		央	西	垣	眞智	冒子		
平		野	平	松	_	郎		
膳		所	杉	浦	智	子		
晴		嵐	藤	Ш	長	隆		
石		山	清	水	明	美		
大		石	服	部	\blacksquare	隆		
田		上	塩	見		修		
上	田	上	寺	元	正	光		
青		山	谷			晋		
瀬		田	岸	場	明	美		
瀬	田	南	Ш	畄	正	幸		
瀬	Ш	亩	亦依	本	抽	→		

· 賛助会員

- 10 1,000円~ ● 個人会員
- 1口 2,000円~ ● 団体会員
- 賛助会員 10 5,000円~

お問い合わせ先

大津市青少年育成市民会議事務局 TEL 528-2706

ています。

- 大津北商工会
- (一社)大津市商店街連盟
- 京都信用金庫滋賀支店
- ●㈱滋賀銀行
- ●フォレオ大津 一里山
- ●(株)平和堂

(順不同)